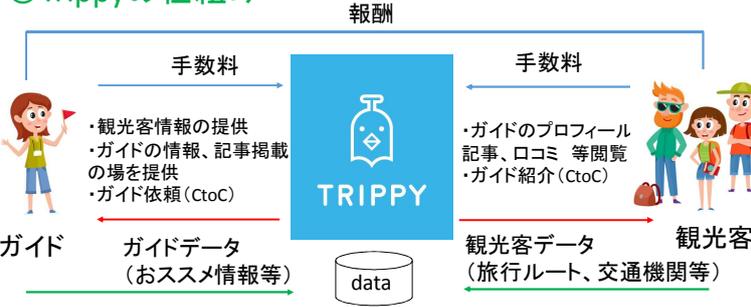


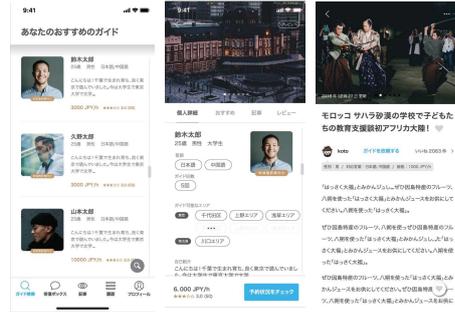
提案の背景

東京オリンピックに向けて、外国人観光客が毎年増えており、インバウンド事業がますます活発化すると思われまます。そんな中、ガイド不足という深刻な問題から、平成29年度の法改正により、資格をもたない方でも有償で通訳案内業務を実施できるようになりました。しかし、法改正以降、外国人観光客向けの全国的に統一されたガイドのプラットフォームがない中、ガイドも各地方自治体によるボランティアが多く、品質のバラつきがある上、外国人観光客は自身に合ったガイドを選ぶことができない状況です。「Trippy」は安価で良質な観光ガイドと外国人観光客をマッチングするプラットフォームを提供します。

◎Trippyの仕組み



◎TrippyのUI設計



注目の新規性!!!

従来の旅行ツアーベースでなく、自身にあったガイドを好きな時間に好きな場所で依頼できるので、旅のバラエティーが豊かになります。旅行者一人一人のオリジナルな旅を提供します。

- ・ガイドのプロフィール情報やおすすめの記事を閲覧できる(資格の有無や語学力も)
- ・観光客が自身にあったガイドを探しやすいUI設計

トライアル概要

「魅力度ランキング最下位の茨城県にあるつくば市から「IT×地元住民」の力で、つくば市の魅力を外国人観光客へ発信して、茨城県を盛り上げたい!!!

◎トライアルの内容 つくば市民がTrippyを使い、外国人観光客をつくば市の観光スポットへ案内する。

◎トライアルの検証パターン

- ・使用言語: 英語、中国語
 - ・観光客の人数: 少人数、団体
 - ・一日あたりのガイド数: 1人/日、複数人/日
- 内容:
- ガイドをエリアごとに用意して、一日で複数のガイドを少時間(各2時間)つけた場合
 - 同じガイドが一日中、案内した場合
- ・検証機関: 2019/10 ~ 2020/3
 - ・観光エリア: 筑波山登山、科学技術見学

◎検証の流れ

- ①つくば市民にトリッピーガイドの登録をしてもらう
- ②ガイド登録後、プロフィールページを充実させてもらい、筑波山登山若しくは科学技術施設見学について、自身のおススメの場所や回り方について、オリジナルの記事をアプリ内で記載してもらう。
- ③外国人観光客が登録されたガイド及び記事を確認して、アプリ上でお気に入りのガイドとマッチングする。
- ④左記の検証パターンでつくば市の観光を実施する。
- ⑤旅行者へガイドのロコミやつくば市観光についてアンケートを実施する。そのデータはつくば市へ無償で提供して、今後の市の観光振興へ役立てて頂く。

◎今後の展望

- ①大都市圏での実証実験(東京、京都等)
 - ②地方都市での実証実験
- 原発事故の影響で観光客が少ない福島県をはじめとする東北地方で実証実験を実施し、東北の魅力を発信していきたい



期待される効果・実現する未来社会

国が掲げる観光先進国への3つの視点にTrippyが大きく貢献!!!

「視点1 観光資源の魅力を極め、地方創生の礎に」
 自身の生まれ育った街の良さを外国人観光客へアピールできる! 地元民で街を盛り上げよう!! 大都市の観光に飽きた観光客の目を地方へ向ける!

「視点2 観光産業を改革し、国際競争力を高め、我が国の基盤産業へ」
 誰でも新たな日本の魅力・街の魅力を簡単に海外へ発信でき、観光客を呼び込める!! 地元民が発信した「名物ガイド・名スポット・名産」が国際的ビジネスチャンスへ!

「視点3 すべての旅行者が、ストレスなく快適に観光を満喫できる環境に」
 2020年東京オリンピックや国が掲げる観光大国に向けてガイド不足解消!!! 旅先の現地の人と国際交流ができて、旅がより一層楽しくなる! これまでの観光では知ることができなかった現地の人のおすすめスポットを堪能できる!

IT×国際交流で快適な旅を実現

- ◎ビッグデータと機械学習等の技術による快適な旅行
- ・ガイド、観光客、位置情報(GPS)、チャット、写真などのデータ
- ・AIによるサジェスト機能(ガイド、チャット、旅行コース、記事等)
- ◎Trippyユーザーが使用できる電子決済サービス
- ・Trippyガイドへの報酬の支払い等
- ・ドラッグストア、ギフトショップ等での電子決済(将来開発予定)
- ◎現地ガイドと観光客との国際交流
- ・観光客と地元ガイドが直接コミュニケーションできる!
- ・ガイドの語学力向上、観光客の旅行満足度UP
- ・ガイドと観光客の強いネットワークの構築(友達になれる!)